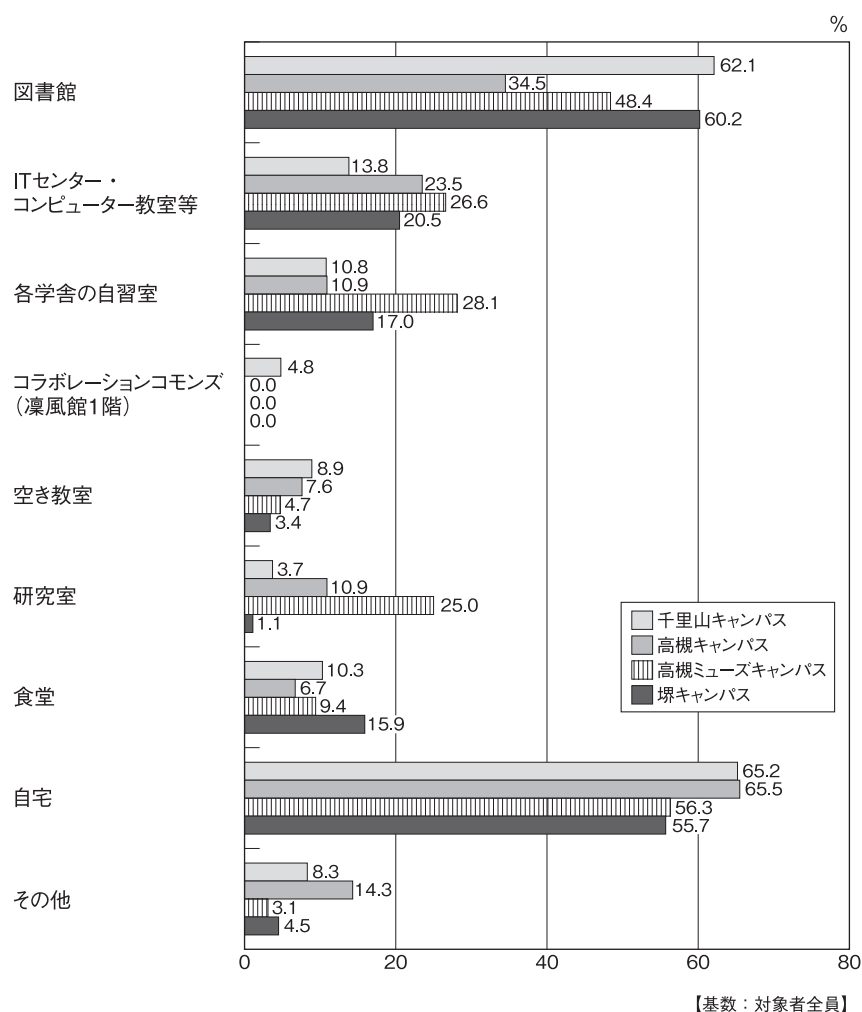


# 自習時における利用場所

問12 自学自習をするにあたり、よく使う場所はどこですか？（3つ選択可）



## 修学環境やカリキュラムにより異なる

自学自習する場所を調査したところ、64.3%の「自宅」が最も多く、次いで59.2%の「図書館」、15.5%の「ITセンター・コンピューター教室等」と続く結果となった。

「図書館」の割合が高いのは政策創造学部（千里山）、文学部（千里山）であるが、総合情報学部（高槻）での「図書館」の割合の低いことが顕著にみえる。高槻キャンパスでは、「図書館」を「高槻キャンパス図書室」と称することからも、他キャンパスに比べて図書館が狭いため、このような回答になったと考えられる。

次に、「研究室」の割合が高いのは社会安全学部（高槻ミューズ）、システム理工学部（千里山）と続くが、理工系3学部では、3年次生になれば研究室に配属され、長期間の研究を行うことによるものと推察される。また、社会安全学部では3年次生の専門演習科目において、各ゼミナールの部屋（研究室）が割り当てられることから、このような結果になったものと推察される。

今後は、各キャンパスの施設・設備や立地条件等により、学生の自学自習する場所や空き時間に過ごす場所など、キャンパス別に検証する必要がある。